

2018年7月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX：03-5740-8766

※ 弊社HP (<http://www.johokiko.co.jp>) よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「Q-673」 を記載して下さい。

<主催>
情報機構

<http://www.johokiko.co.jp>

〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階
TEL：03-5740-8755 FAX：03-5740-8766
mail req@johokiko.co.jp

<講師割引適用について>

- ・割引額はそれぞれ左記料金より、
1名ご参加の場合 ¥10,800円引き
2名以上参加の場合
通常の同時申込割引から更に1名につき¥2160円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にて、fax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただく場合がございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

講師割引申込

本講座料金より ¥10,800 引き
2名以上参加 更に¥2,160 引き

★長年のノウハウを伝授します！ ★挙動の複雑さ、評価方法、コントロール等にお困り・お悩みの方へ最適です！

スラリーの徹底理解

JHGS(株) こな椿ラボ 主宰 名古屋大学名誉教授 工学博士 椿 淳一郎 先生

- 日時 2018年7月24日 火曜日 10:30-16:30
- 会場 [東京・大井町]きゅりあん
- 受講料 1名48,600円(税込(消費税8%)、資料・昼食付)
*1社2名以上同時申込の場合、1名につき37,800円

- 受講者特典
著書「基礎スラリー工学」丸善(2016)無料配布
(既にお持ちの場合の割引はございませんので、予めご了承下さい。)
- 講座のポイント
スラリーの挙動の複雑怪奇さは、多くの技術者を悩ませている。しかしスラリーに関する専門書はレオロジーと濾過・脱水に限られ、粒子状材料プロセスで役に立つ専門書は皆無と言って良かったが、講師は名古屋大学での研究成果を「基礎スラリー工学」にまとめ丸善より出版した。本セミナーではこの本をテキストに用い、講師の現場技術との交流をベースに蓄積された学術研究の成果に立って、なぜスラリーの挙動は複雑なのか、複雑さを支配している因子は何か、複雑な挙動をどのように評価し制御するか、新たなスラリー制御技術について講義する。
これまでも受講者の方々から、受講後に自社のプロセスを見直し歩留まりを向上し開発時間が短縮できたとの報告を受けています。
- 受講後、習得できること
・微粒子を乾式でハンドリングできない理由
・最適スラリー条件を実現するために必要な考え方や指針
・スラリー条件最適化のために評価すべきスラリー特性
・評価すべきスラリー特性各論

0. 粉体工学とスラリー工学
 1. スラリー工学の現状と課題
 - 1.1 微粒子はなぜスラリーとして扱われるか
 - 1.2 スラリーの挙動はなぜ複雑か
 - 1.3 問題解決の道筋
 - 1.4 材料プロセスで重要な評価項目
 2. 粒子特性
 - 2.1 粒子径、比表面積、密度 /2.2 粒子径分布、粒子構造
 3. 粒子と媒液の界面
 - 3.1 粒子と分散媒の親和性 /3.2 粒子の帯電
 - 3.3 界面活性剤の吸着
 4. 粒子間に働く力
 - 4.1 DLVO 理論 /4.2 疎水性相互作用
 - 4.3 吸着高分子により生じる力 /4.4 高分子枯渇作用
 - 4.5 粒子間力測定法
 5. 粒子の分散・凝集
 - 5.1 親液・疎液性(濡性)
 - 5.2 粒子の接近・衝突
 - 5.3 凝集機構と凝集形態
 - 5.4 分散・凝集状態の評価
6. スラリー流動特性
 - 6.1 流動特性 /6.2 流動特性に影響を及ぼす諸因子
 - 6.3 流動特性評価法 /6.4 流動特性と成形
 7. 粒子の沈降・堆積挙動
 - 7.1 粒子の沈降挙動 /7.2 堆積層の固化
 8. 粒子の充填特性
 - 8.1 回分沈降試験による評価・解析
 - 8.2 定圧・過法による評価・解析
 - 8.3 流動特性と充?特性
 9. スラリー調製
 - 9.1 スラリー化 /9.2 均質化 /9.3 スラリー特性の最適化
 10. 多成分スラリーの評価
 - 10.1 スラリー調製 /10.2 流動特性評価
 - 10.3 充填特性評価 /10.4 粒子集合状態の推測
 11. 噴霧乾燥造粒
 - 11.1 顆粒の形態制御 /11.2 顆粒体の特性評価
 12. 濾過濃縮操作
 - 12.1 DECAFF の誕生 /12.2 濃縮限界
 - 12.3 目詰まり /12.4 濾過機構
 13. ケミカルフリー造粒 (質疑応答)

プログラムの詳細は、弊社HPをご覧ください。WEBでの検索は→「情報機構 AA180786」

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

FAX：03-5740-8766、または、→<http://www.johokiko.co.jp>にて

<申込要領> 以下ご了承のうえお申込み下さい

1. 申込を確認後、弊社より受講券、請求書等をお送り致します。
2. 受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願致します。後日になる場合は予定日をご明記ください。また、当日会場での支払いも可能です。
3. 申込後、都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方が出席下さい。止むを得ず欠席される場合は、弊社迄ご連絡下さい(受付時間9:00-17:00)。以下の規定に基づき料金を申し受けます。
※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡:受講料の70%
・講座当日～2日前での欠席のご連絡:受講料の100%
4. 原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。振込手数料はご負担下さい。
5. 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

会社名	所属部課・役職等		
住所〒	TEL	FAX	
受講者①氏名	受講者① e-mail	備考	
受講者②氏名	受講者② e-mail		
受講者③氏名	受講者③ e-mail		
上司氏名	上司 e-mail		
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送			

ご連絡頂いた、個人情報には弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp